「人工知能を用いた卵巣腫瘍の術前診断アルゴリズムの構築と検証」に対するご協力のお願い

研究責任者　木須 伊織
研究機関名　慶應義塾大学医学部
所属　産婦人科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８ お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

１　対象となる方

2012 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日において、慶應義塾大学病院産婦人科外来を受診し、卵巣腫瘍が疑われ手術や画像検査（CT・MRI 検査）を受けられた方

２　研究課題名

承認番号　20251043
研究課題名　人工知能を用いた卵巣腫瘍の術前診断アルゴリズムの構築と検証

３　研究組織

研究代表機関	研究代表者
慶應義塾大学医学部	産婦人科学教室　専任講師　木須伊織

共同研究機関	研究責任者
理化学研究所	研究員　松岡光
国家公務員共済組合連合会 立川病院	産婦人科主任部長　平尾薫丸

４　本研究の目的、方法

卵巣腫瘍は大きく良性・境界悪性・悪性に分類されますが、術前にこれらを正確に区別することは難しく、過剰な手術や治療の遅れが生じる可能性があります。本研究では、既存の術前検査データ（MRI・超音波・CT などの画像所見、腫瘍マーカー、臨床背景情報等）を用い、人工知能（AI）技術で三分類を高精度に行う診断支援システムを開発・評価することを目的としています。

もし本研究のシステムが臨床応用に適した精度を得られれば、卵巣腫瘍の見落としや過剰治療を低減し、早期発見と適切な治療選択を促すことによって、将来的に治療を受ける患者さんの予後や生活の質（QOL）の向上に寄与すると考えられます。

５　協力をお願いする内容

本研究では、手術や病理検査など通常の診療の範囲で蓄積された診療情報を研究に使用いたします。具体的には以下のような情報を使用します。

- 画像所見（MRI・超音波・CT 画像など）
- 血液検査
- 病理検査結果、病理細胞診標本、病理組織標本
- 年齢、既往歴、年齢、妊娠歴、現病歴、臨床診断、遺伝学的情報などその他の臨床背景

いずれも日常診療で取得された情報であり、新たな検査や費用負担は生じません。

６　本研究の実施期間

研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

７　外部への試料・情報の提供

本研究にて得られた試料・情報を共同研究機関内で共有するにあたり、以下のようにプライバシーへの配慮を行います。

- 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第３者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 患者さんの個人情報と、匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室　専任講師　木須伊織
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35
TEL: 03-5363-3818（月～金 9:00～17:00）
FAX: 03-3226-1667
E-mail: iori71march@a7.keio.jp

以上